

学校教育目標 **みんなで伸びる**
 ～夢に向かって、すすんでチャレンジする竹っ子～

研究主題 本質的な問いにせまる課題を主体的に解決しようとする児童の育成
 ～リフレクションを活用した生活科，総合的な学習の時間の探究的な学びを通して～

育成したい資質・能力 **主体性** **課題発見・解決能力**

小中連携

本質的な問い：大竹のまちに愛着をもち，大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいか

研究推進部

探究的な学習に主体的に取り組む子

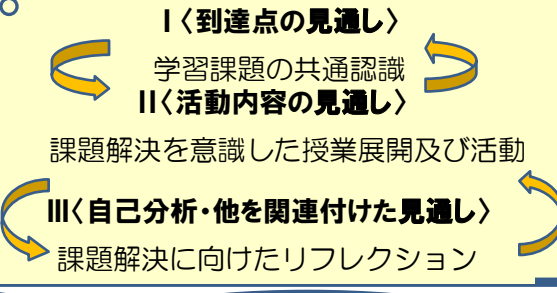
生活科
総合的な学習の時間

探究的な学習につながる授業づくり PBL の考え方による授業展開や活動の工夫

思考ツールの活用

- 分かったこと，できるようになったこと
- 課題解決に向けて必要，次にしたいこと
- 他教科，他者等との関連

リフレクションの効果的な活用



- ポイント
- ① 評価・分析
 - ② 次に生かす
 - ③ 他場面での活用

ルーブリック評価の活用

きらりリフレクション（取組の掲示・共有）

ICT 機器の効果的な活用

資質・能力系統表の改善・活用

理論研修

「本質的な問い」にせまる単元づくり

基礎・基本の定着

大竹授業スタイル

教務部

基礎学力が定着している子

- ① ICTの効果的な活用
- ② 帯タイムでの学力補充
- ③ 家庭学習の習慣化，内容の充実
- ④ 読書習慣の充実

生徒指導部

地域貢献ができる子

- ① 無言清掃
- ② 挨拶
- ③ 奉仕活動



保体部

自らの健康について考え実践できる子

- ① 体力の向上
- ② 食に関する指導
- ③ 生活習慣の定着



研究仮説 児童に「解決したい」「探究したい」と思える課題と出会わせ，授業展開や活動を工夫し，「リフレクション」，「ルーブリック評価」を効果的に用いれば，児童の学びに向かう「主体性」及び「課題発見・解決能力」を高めることができるであろう。

児童の実態 活動を通して学んだことを他教科や生活場面で活用すること，活動の先を意識して自ら主体的に進め，地域や社会に貢献，還元するまでには高まっていない。